

# 市立病院

## 1 沿革

明治24年に設立された私立因幡病院にその基盤を置き、昭和21年4月鳥取診療所として発足以来、施設の増改築、診療機能の充実を図るなど幾多の変遷を経て、平成7年4月には、市内的場地区（鳥取県東部地方拠点都市地域の健康福祉エリア）に全面移転新築して今日に至っている。

昭和21年4月	鳥取診療所の開設
7月	鳥取市民病院に改称
35年4月	地方公営企業法の全部適用
38年4月	鳥取市立病院に改称
5月	病院全面改築完成（病床数244床）
47年1月	新館完成（病床数301床）
48年12月	総合病院の認証

### （新病院建設経過）

56年9月	鳥取市病院審議会の設置
57年9月	「全面改築」の答申
63年6月	鳥取市立病院改築調査特別委員会の設置
平成3年4月	建設事務所の設置
5月	用地買収の完了
10月	設計の完了
5年1月	本体工事の着工
6年4月	医師公舎等の着工
12月	本体工事完成
7年2月	医師公舎等の完成
3月	竣工式

### （新病院の状況）

7年4月	新病院の業務開始（病床数370床）
9年4月	臨床研修病院指定
10年12月	コンピューター棟完成
14年4月	健診センター オープン
15年1月	日本医療機能評価（一般病院B）認定
15年4月	電子カルテ稼働
19年1月	地域がん診療連携拠点病院の指定
19年2月	P E T / C T 装置稼働
20年1月	院内託児所、病後児保育施設の開設
20年4月	D P C（診断群分類別包括評価方式）の対象病院に指定
20年5月	日本医療機能評価（審査区分3・V5.0）認定
21年4月	地域医療総合支援センターの開設
21年9月	病床数の変更（354床）
22年3月	地域がん診療連携拠点病院の指定更新（期間：平成22年4月1日～平成26年3月31日）
22年3月	地域医療総合支援センターを1階エントランス横に移設

23年8月	病床数の変更（340床）
25年3月	日本医療機能評価（審査区分3・V6.0）認定
27年3月	地域がん診療連携拠点病院の指定更新（期間：平成27年4月1日～平成31年3月31日）
27年6月	在宅療養後方支援病院認定、へき地医療拠点病院の指定
27年8月	地域医療支援病院の指定
28年11月	地域包括ケア病棟（48床）開設
30年4月	救急科開設
30年8月	日本医療機能評価（審査区分一般病棟2・3rdG:Ver. 1.1）認定
令和元年10月	地域包括ケア病棟増設（48床から96床）
2年11月	地域包括ケア病床を96床から48床に変更

## 2. 施設の概要（令和3年4月1日現在）

所在地	鳥取市的場一丁目1番地
敷地面積	51,600㎡
建物面積	（延床面積）24,261㎡
病棟数	8病棟
病室数	153室
病床数	（一般）340床

### 標榜診療科名

内 科	脳 神 経 外 科	放 射 線 科
メンタル・クリニック(精神科)	整 形 外 科	麻 酔 科
消 化 器 内 科	産 婦 人 科	リハビリテーション科
神 経 内 科	小 児 科	病 理 診 断 科
循 環 器 内 科	眼 科	臨 床 検 査 科
血 液 内 科	皮 膚 科	救 急 科
外 科	泌 尿 器 科	歯 科（口腔ケア）
消 化 器 外 科	耳 鼻 咽 喉 科	計 23科

## 3. 予 算

令和3年度鳥取市立病院事業会計（当初）

### （1）収益的収入及び支出

収 入	支 出
病院事業収益 7,909,364千円	病院事業費用 8,474,614千円
医業収益 7,106,524千円	医業費用 8,256,049千円
医業外収益 720,885千円	医業外費用 175,498千円
附帯事業収益 41,567千円	附帯事業費用 41,567千円
特別利益 40,388千円	予備費 1,500千円

### （2）資本的収入及び支出

収 入	支 出
資本的収入 1,159,671千円	資本的支出 1,527,105千円
他会計繰入金 683,419千円	企業債償還金 1,028,892千円

企業債 468,700千円  
補助金 5,220千円  
その他収入 2,332千円

建設改良費 487,949千円  
医学奨学金 10,164千円  
補助金等返還金 100千円

#### 4. 部門別職員数 (令和3年4月1日現在)

(単位：人)

部門	常勤	非常勤	計
医師	62	(4.8)	66.8
看護部門	263	(61.1)	324.1
医療技術部門	83	(6.6)	89.6
事務部門	31	(35.2)	66.2
その他	6	(12.0)	18.0
計	445	(119.7)	564.7

休職者を除く ( ) は非常勤職員の常勤換算後の人数

#### 5. 診療科別患者数等 (令和2年4月～令和3年3月)

(単位：人)

科別	入院	外来	科別	入院	外来
内科	29,294	23,421	泌尿器科	4,951	7,400
神経内科	0	1,394	耳鼻咽喉科	0	569
メンタル・クリニック	6	2,652	放射線科	464	2,985
循環器内科	5,202	2,362	麻酔科	56	793
外科	12,427	11,270	歯科	0	7,449
脳神経外科	3,767	1,873	救急科	438	1,217
整形外科	23,651	14,977	計	90,054	100,082
産婦人科	1,855	4,986	1日当り患者数	246.7	411.9
小児科	1,122	4,258	平均在院日数	12.9	
眼科	4,713	7,576	入院外来比率	111.1	
皮膚科	2,108	4,900	患者1人1日当り収益	51,815	15,194

#### 6. 病院財政の状況

##### (1) 収益的収支の状況

(単位：千円)

項目	年度	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R元	R 2
事業収益 ①		8,342,163	7,808,988	7,859,048	7,580,277	7,411,574	7,335,401	8,664,415
うち医業収益		7,380,939	7,083,022	7,129,551	6,838,777	6,678,511	6,635,260	6,714,017
繰入金・補助金		747,070	707,835	667,186	674,460	662,687	670,231	1,690,719
事業費用 ②		10,186,345	8,118,660	8,145,962	8,187,252	8,106,796	8,065,544	7,906,523
うち医業費用		7,427,985	7,585,117	7,654,982	7,734,567	7,649,103	7,659,980	7,762,577
(給与費)		4,075,797	4,151,505	4,236,803	4,384,078	4,510,890	4,633,929	4,672,805
うち企業債利息		282,192	257,894	232,457	206,431	179,312	151,355	122,738
※内部留保(再掲)③		2,188,486	569,127	616,391	663,697	573,359	375,807	779,751
収支差引①-②=④		△1,844,182	△309,672	△286,914	△606,975	△695,222	△730,143	757,892

項目 \ 年度	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R元	R 2
現金収支④+③=⑤	344,304	259,455	329,477	56,722	△121,863	△354,336	1,537,643

※内部留保は、減価償却費、資産減耗費、繰延勘定償却、控除対象外消費税などの現金支出を伴わない費用  
 ⑤現金収支は、現金支出を伴わない費用である内部留保（減価償却費等）を除いた収支差引額

## （2）資本的収支の状況

（単位：千円）

項目 \ 年度	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R元	R 2
資本収入⑥	1,054,973	986,127	816,355	786,993	1,457,561	795,363	1,048,062
資本支出⑦	1,511,989	1,390,637	1,201,333	1,171,663	1,832,542	1,148,948	1,430,785
差引額⑥-⑦=⑧	△457,016	△404,510	△384,978	△384,670	△374,981	△353,585	△382,723
資金過不足⑤+⑧=⑨	△112,712	△145,055	△55,501	△327,948	△496,844	△707,921	1,154,920
年度末内部留保残高	3,352,891	3,207,836	3,152,335	2,824,387	2,327,542	1,619,621	2,016,650

⑨資金過不足は、（1）収益的収支の現金収支と（2）資本的収支の差引額をプラスした、病院全体の現金収支額

年度末内部留保残高は、当年度資金過不足に前年度末内部留保残高をプラスした額